

DIC株式会社

2025年度第3四半期決算説明資料

2025年11月



DIC株式会社

ハイライト

1-3Qの振り返り

売上高

7,859億円

前年同期比 △2.7%

営業利益

405億円

前年同期比 +18.9%

四半期純利益

217億円

前年同期比 +104.4%

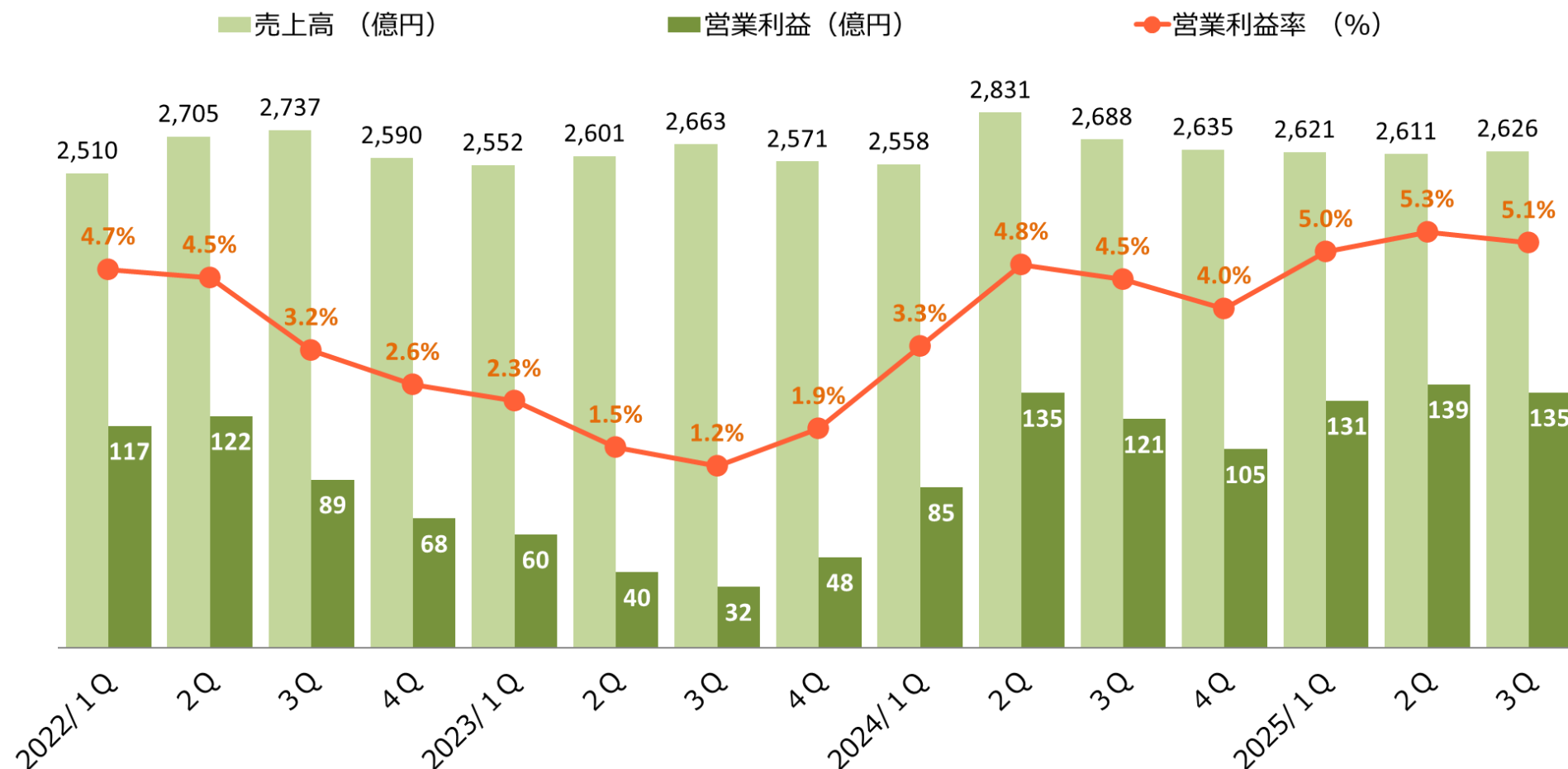
2025年の見通し

変更なし

- パッケージ用インキ、塗料用顔料、プラスチック用顔料など消費財に近いボリュームゾーンの製品は、物価高や景気先行きに対する懸念等を背景に出荷数量が減少した
- 成長事業であるケミトロニクス事業は、エポキシ樹脂や工業用テープが好調に推移し、増収となった
- 高付加価値製品の出荷数量が増加し、品目構成が改善
- スプレッドを重視する販売価格の徹底により収益性が改善
- カラー & ディスプレイの営業利益は69億円となり、前年から60億円の増益となった
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の106億円から大幅な増益となった
- 前年同期に計上した星光PMC株式会社の譲渡に伴う関係会社株式売却損がなくなり、特別損失が減少した。また、液晶材料事業からの撤退に関連した関係会社株式及び出資金売却益を計上したことにより特別利益が増加した
- 売上高は1兆600億円、営業利益は500億円の見通しに変更なし。経常利益、当期純利益も変更なし
- 年間配当200円の計画に変更なし

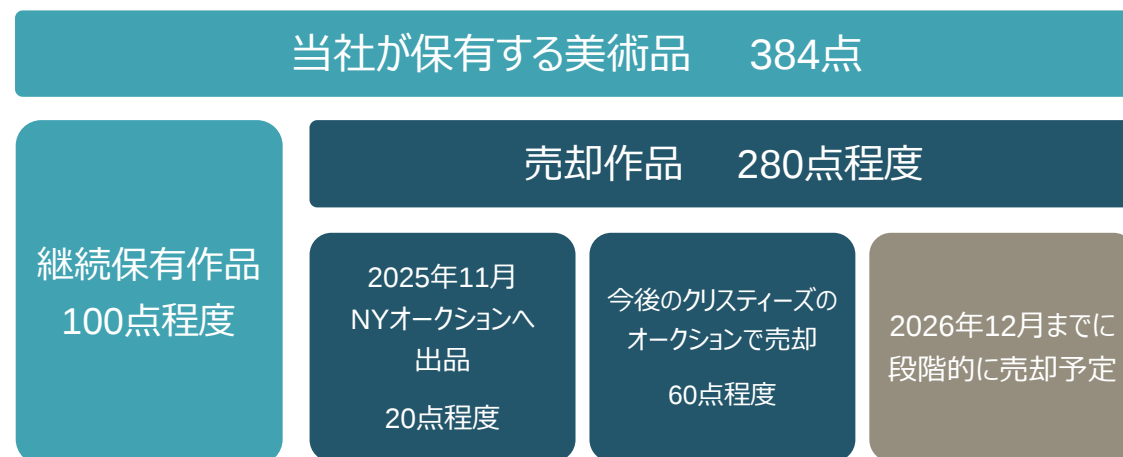
四半期業績推移

- 年間営業利益の見通し500億円に対して、計画通りの進捗



美術品の売却について

- 2024年12月26日付け適時開示で、保有する美術品384点について、保有作品群を1 / 4 程度（100点程度）に絞り、それ以外の作品は売却することを発表
- 売却方法の検討過程では、美術品を事業法人の資産として捉えるだけでなく、社会全体の財産を預かる立場から、その文化的価値を尊重したうえで最適な方法を検討した
- 2025年9月19日付けリリースで、売却対象となる美術品のうちの主要な作品80点程度については、短期的な売却手段としての合理性だけでなく、売却における公平性の観点から、世界的なオークションハウスであるクリスティーズを通じて国際オークションに出品することを発表した
- それ以外の作品は、2026年12月までに段階的に売却予定
- 2025年中に少なくとも100億円程度のキャッシュインを目指す方針に変更無いが、オークションという性質上、最終的なキャッシュインの見込み額やタイミングは流動的であるため、業績見通しへの影響については、公表すべき事項が生じた場合に速やかに開示する



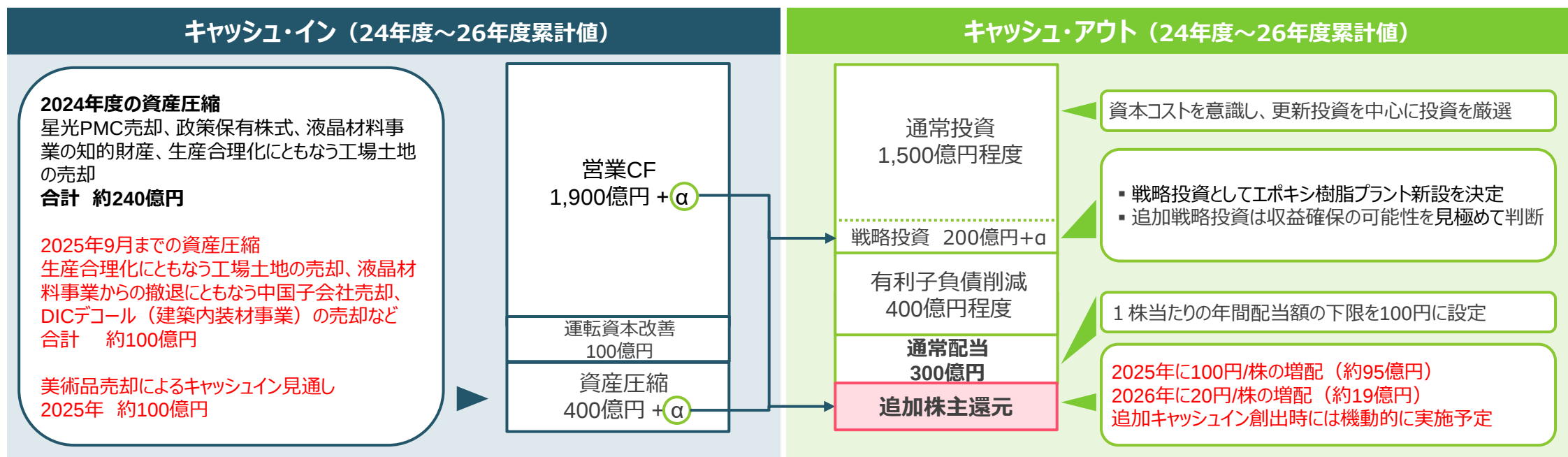
【関連する適時開示、リリース】

2024年12月26日付け適時開示
「美術館運営」見直しの検討結果並びに今後の美術館運営に係る方針についての最終報告 [\[7\]](#)

2025年9月19日付けプレスリリース
当社保有美術品の国際オークションへの出品を通じた売却予定について [\[7\]](#)

キャッシュ・アロケーション方針

- 資産圧縮により、2025年9月までに約340億円のキャッシュを創出。今後の美術品売却によるキャッシュイン100億円を含め、2026年までに資産圧縮により400億円+αを確保できる見通しとなっている
- 資産圧縮が計画通り進捗していることから、2025年度に追加株主還元として1株当たり100円の増配を実施。また、2026年の配当下限を120円に引き上げる
- 今後も追加キャッシュインを創出した場合は、都度、キャッシュアロケーション方針に沿って使途を決定する



	2025年見通し	2026年度目標と考え方	
ROIC	4.3%	4.0～5.0% ≥ WACC	構造改革の推進や経営資源配分の見直しによって早期改善を目指す
ROE	5.9%	7.0～8.0% ≥ 株主資本コスト	26年度は通過地点として、資本効率の改善を図り企業価値向上を目指す
ネットDEレシオ	1.00倍	1.00～1.10倍	事業構造改革進展により若干のレバレッジは許容も格付A格を維持する財務運営継続

連結損益計算書

(億円)	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増 減	増減比	現地通貨ベース 増減比
売上高	8,077	7,859	△ 218	△2.7%	△1.6%
売上原価	△ 6,377	△ 6,118	259		
販売費及び一般管理費	△ 1,360	△ 1,336	24		
営業利益	340	405	64	+ 18.9%	+ 21.7%
営業利益率	4.2%	5.2%	-		
金融収支	△ 40	△ 27	13		
持分法投資損益	22	24	1		
為替差損益	△ 39	△ 51	△ 12		
その他	△ 8	△ 22	△ 14		
経常利益	276	328	53	+ 19.1%	
特別利益	49	74	25		
特別損失	△ 103	△ 50	54		
税前利益	221	353	132		
法人税等	△ 107	△ 130	△ 23		
四半期純利益	114	223	109		
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 8	△ 5	2		
親会社株主に帰属する四半期純利益	106	217	111	+ 104.4%	
EBITDA*	651	779	128	+ 19.7%	

*EBITDA：親会社株主に帰属する四半期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

特別損益の内訳	2024 1-3Q	2025 1-3Q
特別利益		
関係会社株式及び出資金売却益	9	48
受取保険金	-	12
固定資産売却益	38	10
投資有価証券売却益	1	4
特別損失		
リストラ関連退職損失	△ 35	△ 17
固定資産処分損	△ 21	△ 15
環境対策引当金繰入額	-	△ 11
関係会社株式及び出資金売却損	△ 45	△ 5
減損損失	△ 2	△ 2

■ 平均レート

	2024 1-3Q	2025 1-3Q
USD/円	150.43	148.42
EUR/円	163.44	166.02

財務体質

(億円)	2024 期末	2025 3Q末	増減
ネット有利子負債	4,225	4,133	△ 91
自己資本	4,014	4,105	91
ネットD/Eレシオ *	1.05倍	1.01倍	
自己資本比率	32.7%	33.5%	
1株当たり純資産 (円)	4,239.67	4,335.70	

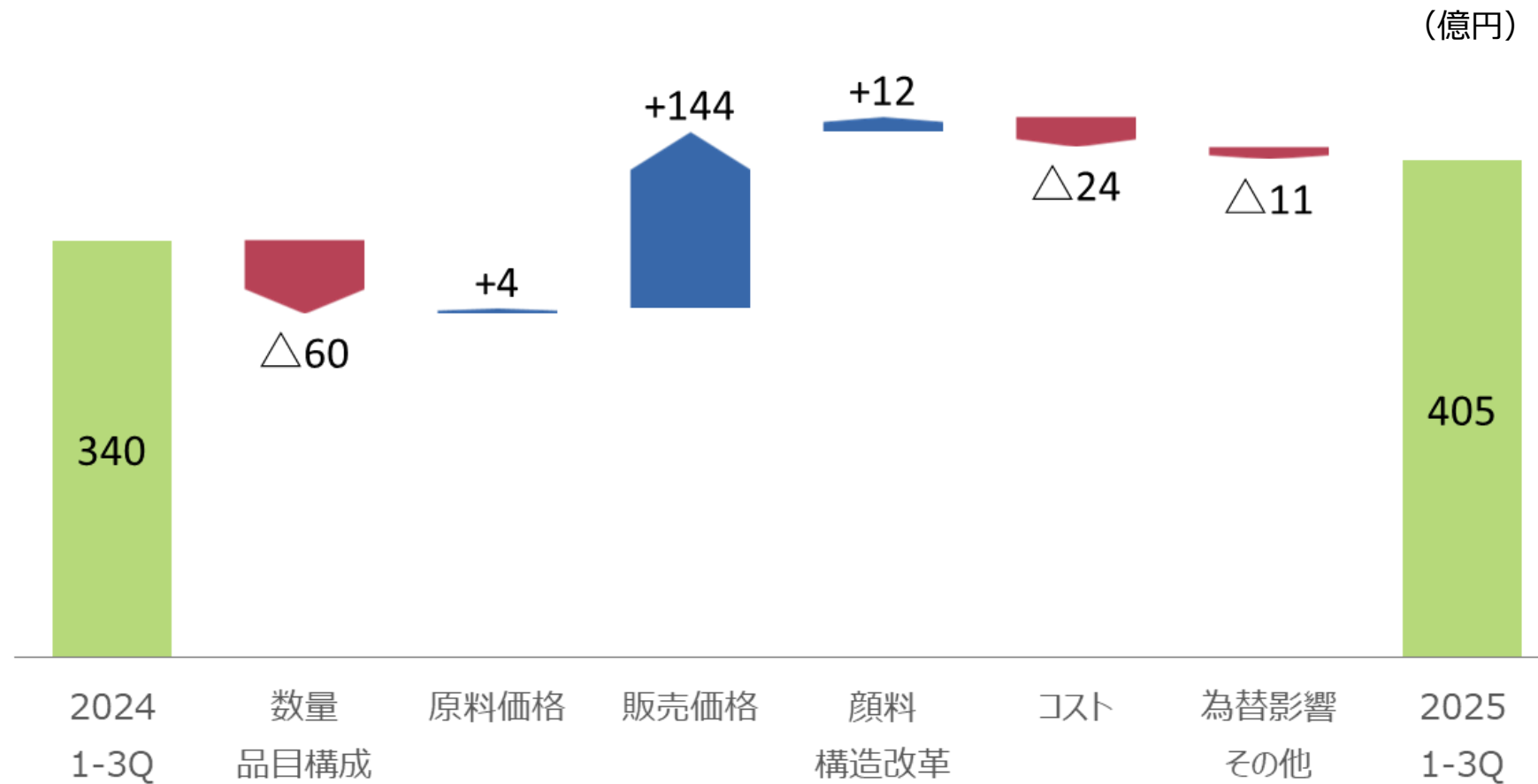
* ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債／自己資本

■ 期末レート

	2024 期末	2025 3Q末
USD/円	156.24	148.29

営業利益増減要因

- スプレッドを重視する販売価格の徹底により収益性が改善



セグメント別業績

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q
パッケージング＆グラフィック	4,206	4,061	△ 145	△3.4%	△1.6%	232	213	△ 19	△8.3%	△3.1%	5.5%	5.2%
日本	953	934	△ 19	△2.0%	△2.0%	49	42	△ 7	△14.9%	△14.9%	5.1%	4.5%
米州・欧州	2,706	2,604	△ 102	△3.8%	△1.3%	140	128	△ 12	△8.5%	△0.4%	5.2%	4.9%
アジア他	669	627	△ 43	△6.4%	△3.9%	46	42	△ 3	△7.5%	△6.2%	6.8%	6.7%
連結調整	△ 123	△ 104	19	-	-	△ 2	1	3	-	-	-	-
カラー＆ディスプレイ	1,994	1,928	△ 65	△3.3%	△2.8%	9	69	60	7.7倍	5.0倍	0.5%	3.6%
日本	266	263	△ 3	△1.3%	△1.3%	42	41	△ 1	△2.9%	△2.9%	15.9%	15.7%
海外	1,847	1,798	△ 48	△2.6%	△1.9%	△ 32	28	61	黒字化	黒字化	-	1.6%
連結調整	△ 119	△ 133	△ 14	-	-	△ 1	△ 1	0	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	2,194	2,158	△ 36	△1.6%	△1.4%	163	169	6	+ 4.0%	+ 3.8%	7.4%	7.8%
日本	1,333	1,323	△ 10	△0.7%	△0.7%	81	79	△ 1	△1.8%	△1.8%	6.0%	6.0%
海外	1,113	1,071	△ 42	△3.7%	△3.3%	82	89	7	+ 8.7%	+ 8.3%	7.4%	8.4%
連結調整	△ 252	△ 236	16	-	-	△ 0	0	1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 317	△ 289	28	-	-	△ 64	△ 46	17	-	-	-	-
連結合計	8,077	7,859	△ 218	△2.7%	△1.6%	340	405	64	+ 18.9%	+ 21.7%	4.2%	5.2%
USD/円	150.43	148.42		△1.3%		150.43	148.42		△1.3%			
EUR/円	163.44	166.02		+ 1.6%		163.44	166.02		+ 1.6%			

パッケージング&グラフィック

日本

- ジェットインキは堅調に推移したが、物価高にともなう消費の落ち込みによりパッケージ用インキやポリスチレンの出荷が伸び悩み、減益となった

米州・欧州

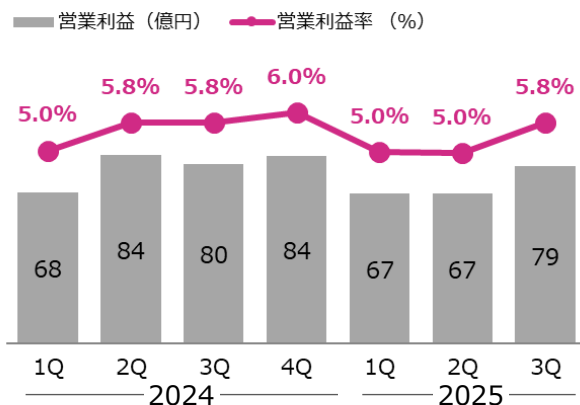
- パッケージ用インキの出荷数量が減少したが、関税サーチャージを含め適切な販売価格の設定により収益性の維持に努め、現地通貨ベースでは前年並みの利益となった。しかし、新興国通貨安による為替換算影響を受けて、減益

アジア

- 市況が低迷した上、価格競争が強まり、減益となった

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q
パッケージング&グラフィック	4,206	4,061	△ 145	△3.4%	△1.6%	232	213	△ 19	△8.3%	△3.1%	5.5%	5.2%
日本	953	934	△ 19	△2.0%	△2.0%	49	42	△ 7	△14.9%	△14.9%	5.1%	4.5%
米州・欧州	2,706	2,604	△ 102	△3.8%	△1.3%	140	128	△ 12	△8.5%	△0.4%	5.2%	4.9%
アジア他	669	627	△ 43	△6.4%	△3.9%	46	42	△ 3	△7.5%	△6.2%	6.8%	6.7%
連結調整	△ 123	△ 104	19	-	-	△ 2	1	3	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

	増減比	
パッケージ用インキ*	+ 0%	需要が減速し低調な出荷となったが、スプレッドを重視した販売価格の徹底により、前年並み
出版用インキ*	△9%	デジタル化の進展により需要が減少
ジェットインキ	+ 5%	デジタル化の進展で出荷を伸ばし、増収
ポリスチレン	△12%	原料価格下落に伴う販売価格改定に加え、物価高による食料品の買い控えが解消されず減収
多層フィルム	+ 1%	食品価格の上昇により食品包装用の需要が停滞したが、販売価格の維持により増収

*現地通貨ベース増減比

カラー&ディスプレイ

売上高

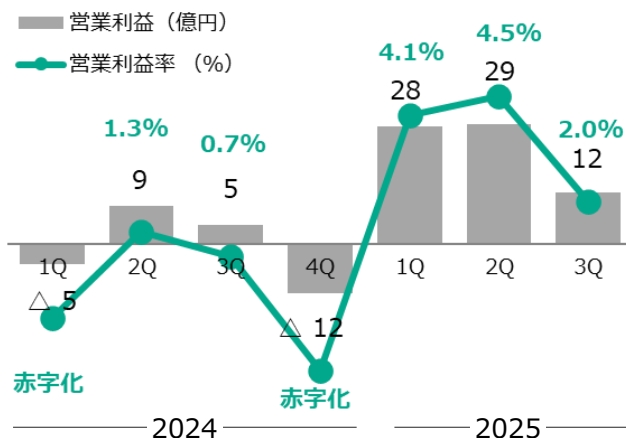
- 売上に占める割合が大きい塗料用、プラスチック用、インキ用顔料で、欧州や米国を中心とした顧客による在庫調整の動きが強まり、2 Qに引き続き3 Qも出荷が停滞した

営業利益

- 関税サーチャージや価格改定による収益性改善に加え、構造改革の推進によりコスト削減に努めた結果、赤字であった海外が黒字に転換し、大幅増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q
カラー & ディスプレイ	1,994	1,928	△ 65	△3.3%	△2.8%	9	69	60	7.7倍	5.0倍	0.5%	3.6%
日本	266	263	△ 3	△1.3%	△1.3%	42	41	△ 1	△2.9%	△2.9%	15.9%	15.7%
海外	1,847	1,798	△ 48	△2.6%	△1.9%	△ 32	28	61	黒字化	黒字化	-	1.6%
連結調整	△ 119	△ 133	△ 14	-	-	△ 1	△ 1	0	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

		増減比*	
顔料	塗料用	+ 0%	年末に向け顧客の在庫調整の動きが強まり出荷数量は減少したが、価格改定により前年並み
	プラスチック用	+ 3%	年末に向け顧客の在庫調整の動きが強まり出荷数量は減少したが、価格改定により増収
	インキ用	△9%	顧客の在庫調整により、減収
	化粧品用	△8%	欧米化粧品メーカー向けの出荷が低調であった
	ディスプレイ用	+ 3%	2Q以降、パネルメーカーの生産調整にともない出荷が減速
	スペシャリティ用	+ 8%	在庫調整が一巡した農業向けの出荷が好調であった

*現地通貨ベース増減比

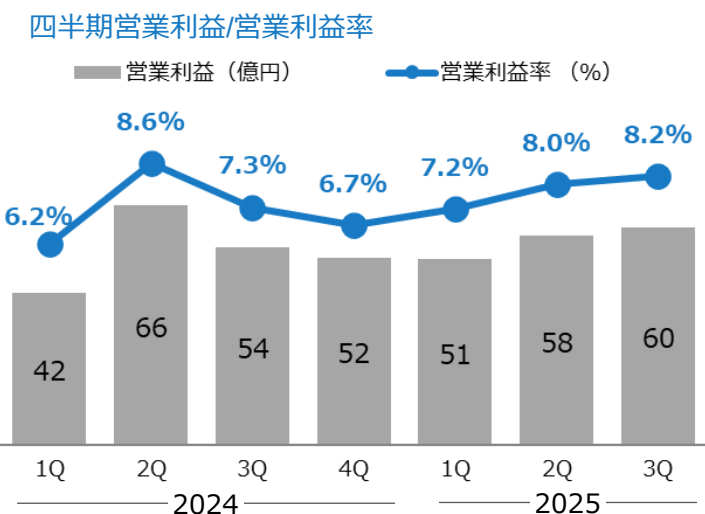
ファンクショナルプロダクツ

- 売上高

 - エレクトロニクスに関連する高付加価値製品の出荷が好調に推移した。モビリティに関連する製品も底堅く推移した。しかし、住宅建設インフラ用途や一般工業用途の汎用品の出荷が減少し、減収となった
 - また、本年4月にDICデコール（建築内装材事業）を売却したことが、30億円の減収要因となっている
- 営業利益

 - 高付加価値製品の増加で品目構成が改善。スプレッドを重視する販売価格の徹底により、増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q
ファンクショナルプロダクツ	2,194	2,158	△ 36	△1.6%	△1.4%	163	169	6	+ 4.0%	+ 3.8%	7.4%	7.8%
日本	1,333	1,323	△ 10	△0.7%	△0.7%	81	79	△ 1	△1.8%	△1.8%	6.0%	6.0%
海外	1,113	1,071	△ 42	△3.7%	△3.3%	82	89	7	+ 8.7%	+ 8.3%	7.4%	8.4%
連結調整	△ 252	△ 236	16	-	-	△ 0	0	1	-	-	-	-



主要製品の売上高推移

	増減比
エポキシ樹脂	+ 4%
工業用テープ	+ 8%
UV硬化型樹脂	+ 6%

	増減比
PPSコンパウンド	+ 0%
アクリル樹脂	+ 4%
ウレタン樹脂	+ 0%
水性樹脂	+ 0%
ポリエステル樹脂	△6%
中空糸膜モジュール	+ 13%

エポキシ樹脂、工業用テープ、UV硬化型樹脂、中空糸膜モジュールなどのデジタル分野がメインとなる製品は好調に推移した。そのほかの製品については、モビリティ関連の用途は底堅く推移したものの、住宅建設インフラ用途や一般工業用途では汎用品を中心に出荷が低迷した。住宅建設インフラ用途の多いポリエステル樹脂は出荷の減少が大きかった

■ファンクショナルプロダクツ 補足資料

● ファンクショナルプロダクツに含まれているケミトロニクス事業本部の業績

売上高

- ・ エポキシ樹脂は、生成AIサーバー、PC、スマートフォン関連の高付加価値製品が好調な出荷となった
- ・ 工業用テープは、スマートフォン等のモバイル機器向けの需要を着実に取り込み、当社製品の採用が増加した

営業利益

- ・ 製品の開発や実装を加速するため技術コストを増やしたことにより減益となったが、当初計画に対しては予定通りの進捗

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増減	増減比	2024 1-3Q	2025 1-3Q
ケミトロニクス事業本部	447	467	20	+ 4.4%	59	53	△ 6	△9.8%	13.2%	11.5%

主な製品：エポキシ樹脂等のパッケージ基板・プリント基板向けの熱硬化性樹脂、工業用テープ、UV硬化型樹脂、フォトレジスト用樹脂・化合物、界面活性剤

2025年度の業績見通し

- ・ 前回公表の業績見通しから変更なし。設備投資・投融資の見通しを更新
- ・ 美術品売却による特別利益は見通しに織り込んでいない

(億円)	2024	2025 見通し	増減比	前回見通し
売上高	10,711	10,600	△1.0%	10,600
営業利益	445	500	+ 12.3%	500
営業利益率	4.2%	4.7%	－	4.7%
経常利益	379	400	+ 5.5%	400
親会社株主に帰属する当期純利益	213	240	+ 12.6%	240
1株当たり純利益 (円)	225.11	253.48	－	253.48
EBITDA *1	957	990	+ 3.5%	990
設備投資・投融資	473	419	△11.4%	492
減価償却費・のれん償却額	539	540	+ 0.1%	540
平均レート	USD/円	151.04	△4.0%	145.00
	EUR/円	163.34	△3.3%	158.00

	2024	2025 見通し
ROIC *2	3.8%	4.3%
ROE	5.6%	5.9%
ネットD/Eレシオ *3	1.05倍	1.00倍
年間配当／株 (円)	100	200
配当性向	44.4%	78.9%

*2 ROIC：営業利益×（1-実効税率28%）／（ネット有利子負債＋純資産）

*3 ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債／自己資本

*1 EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

2025年度のセグメント別業績見通し

- 前回公表の業績見通しから変更なし

(億円)	売 上 高				営 業 利 益				営 業 利 益 率	
	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し
パッケージング&グラフィック	5,601	5,480	△ 121	△2.2%	316	272	△ 44	△14.0%	5.6%	5.0%
日本	1,290	1,268	△ 23	△1.8%	61	54	△ 7	△11.2%	4.7%	4.3%
米州・欧州	3,573	3,487	△ 87	△2.4%	193	161	△ 32	△16.4%	5.4%	4.6%
アジア他	903	871	△ 32	△3.5%	65	57	△ 9	△13.3%	7.2%	6.5%
連結調整	△ 166	△ 146	20	-	△ 3	0	3	-	-	-
カラー & ディスプレイ	2,570	2,573	3	+ 0.1%	△ 3	61	63	黒字化	-	2.4%
日本	352	361	8	+ 2.4%	56	59	2	+ 4.3%	16.0%	16.3%
海外	2,363	2,377	14	+ 0.6%	△ 58	2	60	黒字化	-	0.1%
連結調整	△ 146	△ 165	△ 19	-	△ 1	0	1	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	2,960	2,961	2	+ 0.1%	214	230	16	+ 7.6%	7.2%	7.8%
日本	1,817	1,813	△ 4	△0.2%	101	113	12	+ 12.2%	5.5%	6.2%
海外	1,475	1,456	△ 20	△1.3%	114	117	4	+ 3.2%	7.7%	8.1%
連結調整	△ 332	△ 307	25	-	△ 0	0	0	-	-	-
その他、全社・消去	△ 419	△ 414	5	-	△ 82	△ 63	19	-	-	-
連結合計	10,711	10,600	△ 111	△1.0%	445	500	55	+ 12.3%	4.2%	4.7%
USD/円	151.04	145.00		△4.0%	151.04	145.00		△4.0%		
EUR/円	163.34	158.00		△3.3%	163.34	158.00		△3.3%		

ファンクショナルプロダクツ 補足資料

● ファンクショナルプロダクツに含まれているケミトロニクス事業本部の業績

- 前回公表の業績見通しから変更なし

(億円)	売 上 高				営 業 利 益				営業利益率	
	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し
ケミトロニクス事業本部	610	648	39	+ 6.3%	76	82	6	+ 8.3%	12.4%	12.6%

- 生成AI関連の需要は引き続き好調に推移すると見込んでおり、高付加価値製品の出荷増によりコスト増をカバーし増益の計画

参考資料



その他の主なトピックス （2025年8月～2025年11月）

ニュースリリース 2025年
<https://www.dic-global.com/ja/news/2025/> 

8月 インドネシアにサステナブルで食品接触可能なコーティング剤の生産設備を新設

8月 環境対応型の次世代グラビアインキ「フィナート®BM EX」を発売

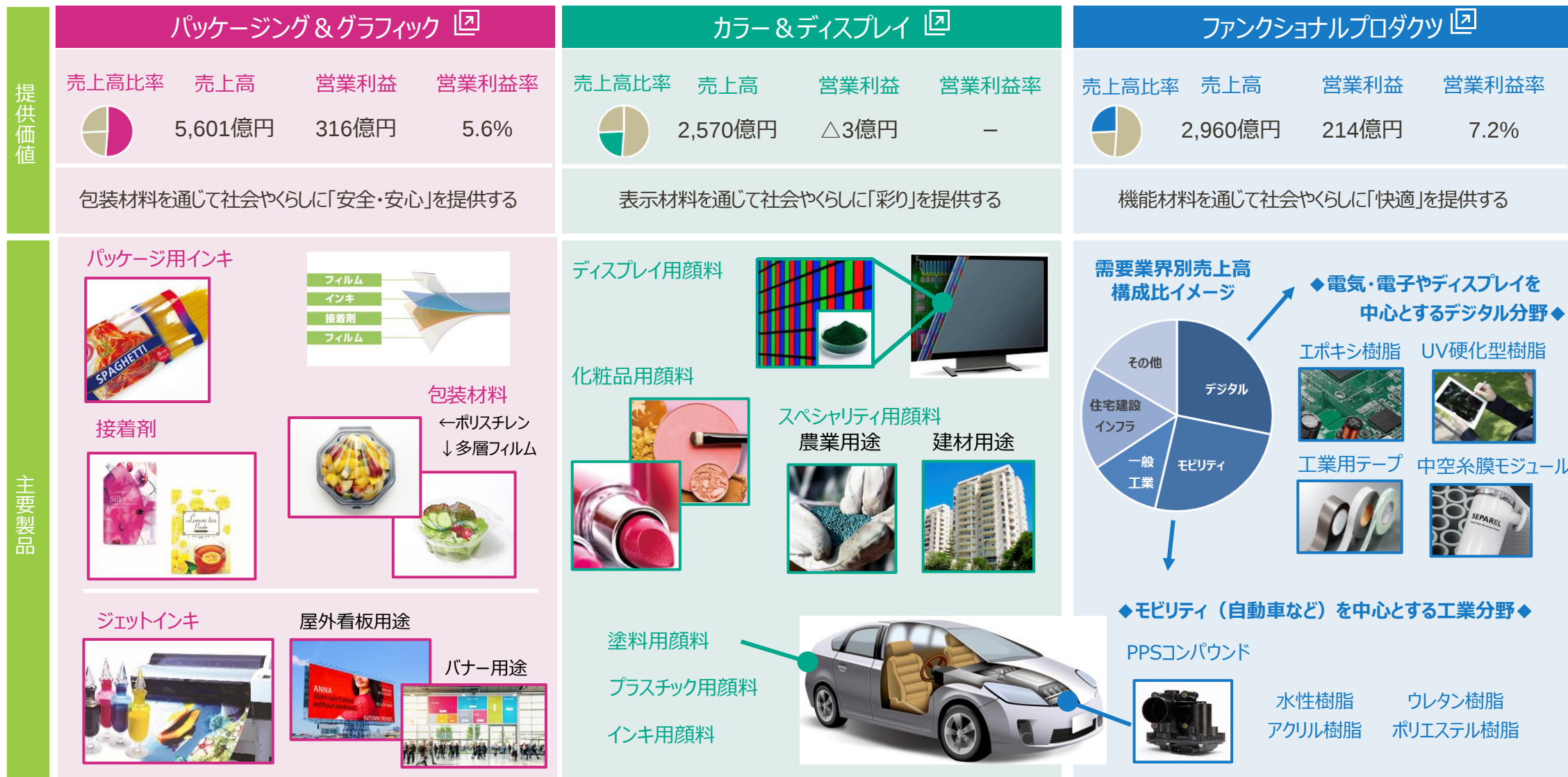
9月 バッテリー発火の延焼を防ぐ吸熱パッド「GELRAMIC™（ゲラミック）」を開発

9月 当社保有美術品を国際オークションへの出品を通じて売却することを決定

10月 日本においてオフセット用印刷インキの価格改定を実施することを決定

事業セグメントと主要製品

2024年度実績数値



セグメント別四半期業績推移（参考）

(億円)	売 上 高							営 業 利 益						
	2024 1Q	2024 2Q	2024 3Q	2024 4Q	2025 1Q	2025 2Q	2025 3Q	2024 1Q	2024 2Q	2024 3Q	2024 4Q	2025 1Q	2025 2Q	2025 3Q
パッケージング＆グラフィック	1,345	1,463	1,398	1,395	1,340	1,348	1,373	68	84	80	84	67	67	79
日本	297	335	322	337	307	315	312	14	21	14	12	10	15	17
米州・欧州	875	939	892	868	864	863	877	41	49	50	53	44	38	46
アジア他	212	231	226	234	205	204	217	14	16	16	20	13	14	16
連結調整	△ 39	△ 42	△ 42	△ 43	△ 36	△ 35	△ 33	△ 2	△ 1	1	△ 1	0	0	0
カラー＆ディスプレイ	635	708	651	576	689	630	609	△ 5	9	5	△ 12	28	29	12
日本	74	95	96	86	89	92	82	10	17	15	14	13	17	10
海外	595	655	597	517	651	583	564	△ 14	△ 8	△ 11	△ 25	16	10	2
連結調整	△ 35	△ 42	△ 42	△ 27	△ 50	△ 44	△ 38	△ 1	△ 0	1	△ 1	△ 2	1	0
ファンクショナルプロダクツ	681	766	747	765	708	721	729	42	66	54	52	51	58	60
日本	417	461	455	484	438	451	434	20	35	25	20	25	28	27
海外	339	393	381	362	346	351	374	22	31	29	31	27	29	33
連結調整	△ 76	△ 88	△ 88	△ 81	△ 76	△ 81	△ 79	△ 0	△ 0	0	0	△ 1	1	0
その他、全社・消去	△ 102	△ 107	△ 108	△ 102	△ 116	△ 88	△ 84	△ 20	△ 25	△ 19	△ 19	△ 16	△ 14	△ 17
連結合計	2,558	2,831	2,688	2,635	2,621	2,611	2,626	85	135	121	105	131	139	135

連結貸借対照表（参考）

(億円)	2024 期末	2025 3Q末	増 減
流動資産	6,075	6,229	154
有形固定資産	3,641	3,573	△ 69
無形固定資産	675	612	△ 63
投資その他の資産	1,873	1,851	△ 22
資産合計	12,264	12,265	1
流動負債	3,331	3,903	573
固定負債	4,727	4,065	△ 663
負債合計	8,058	7,968	△ 90
株主資本	3,763	3,885	122
その他の包括利益累計額	251	220	△ 31
（為替換算調整勘定）	(346)	(319)	(△ 27)
非支配株主持分	192	192	△ 0
純資産合計	4,206	4,297	91
負債純資産合計	12,264	12,265	1
有利子負債残高	4,843	4,798	△ 45
現預金残高	619	665	46
ネット有利子負債	4,225	4,133	△ 91

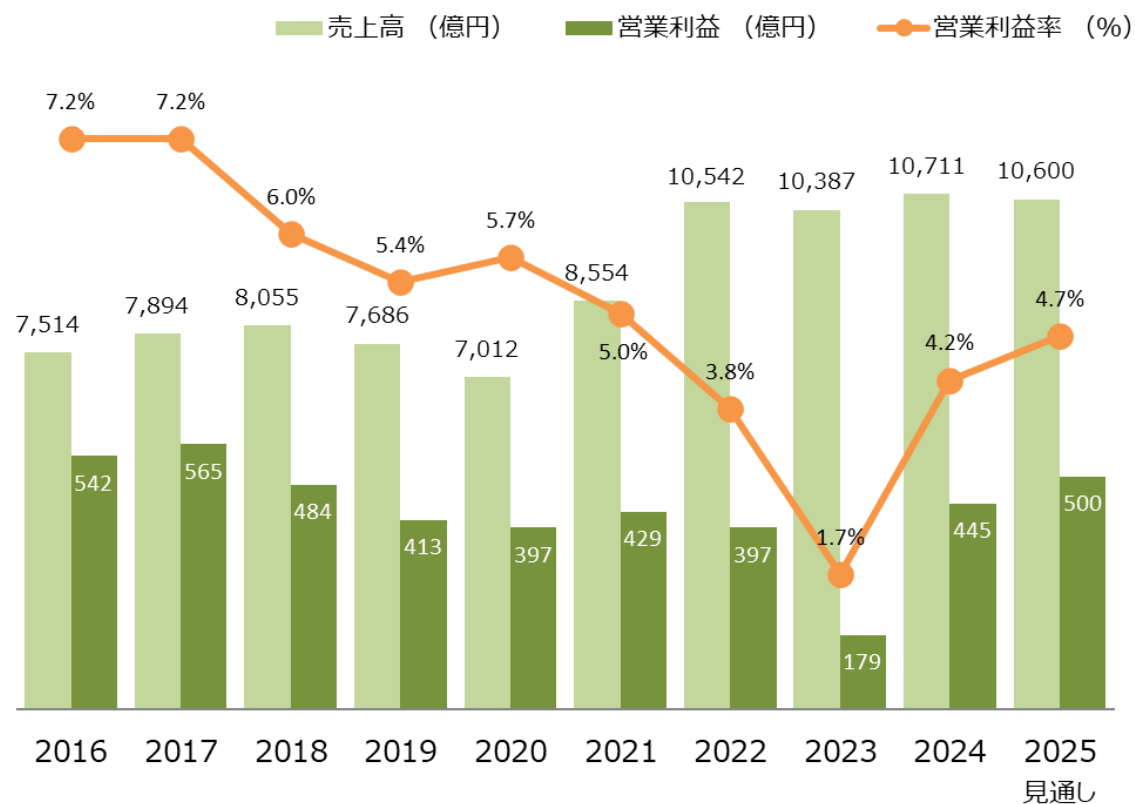
連結キャッシュ・フロー計算書（参考）

（億円）	2024 1-3Q	2025 1-3Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	301	442	141
投資キャッシュ・フロー	△ 192	△ 183	9
財務キャッシュ・フロー	△ 429	△ 170	258
現金及び現金同等物の期末残高	556	652	97
フリーキャッシュ・フロー	109	259	150
運転資本の増減額	△ 248	△ 221	27
設備投資・投融資	355	296	△ 59
減価償却費・のれん償却額	398	405	7

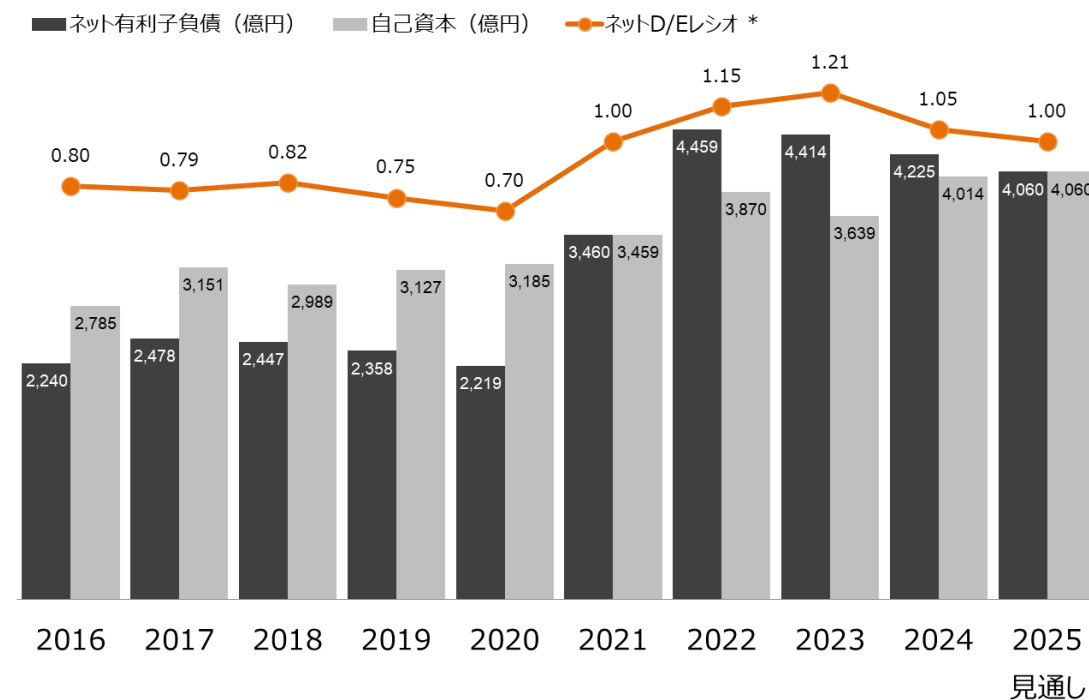
注）連結キャッシュ・フロー計算書は、レビュー対象外のため参考情報です

業績の推移（参考）

業績

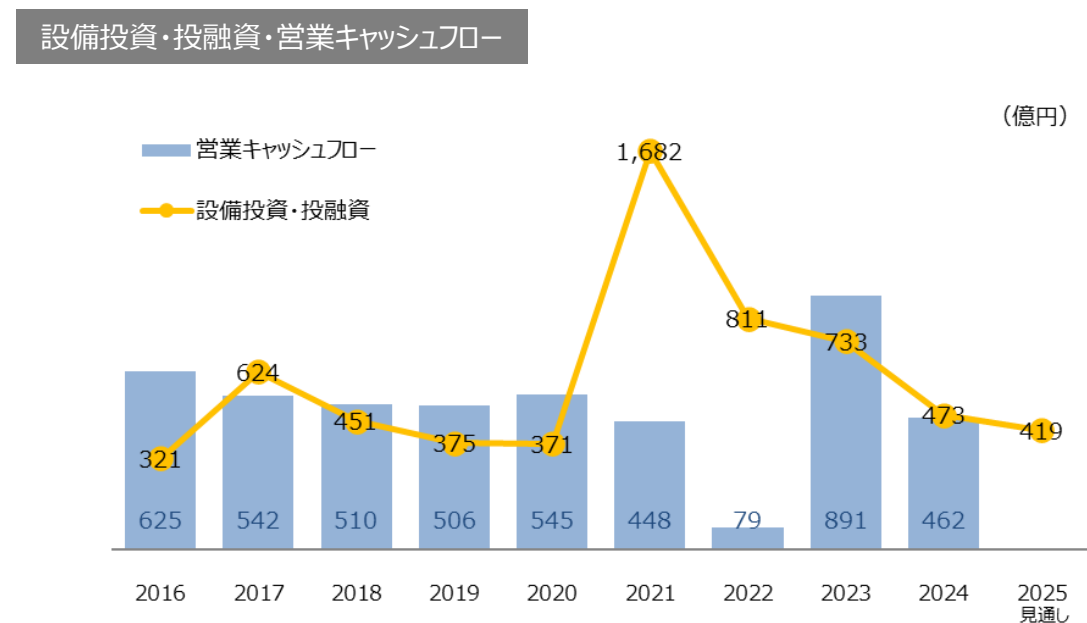
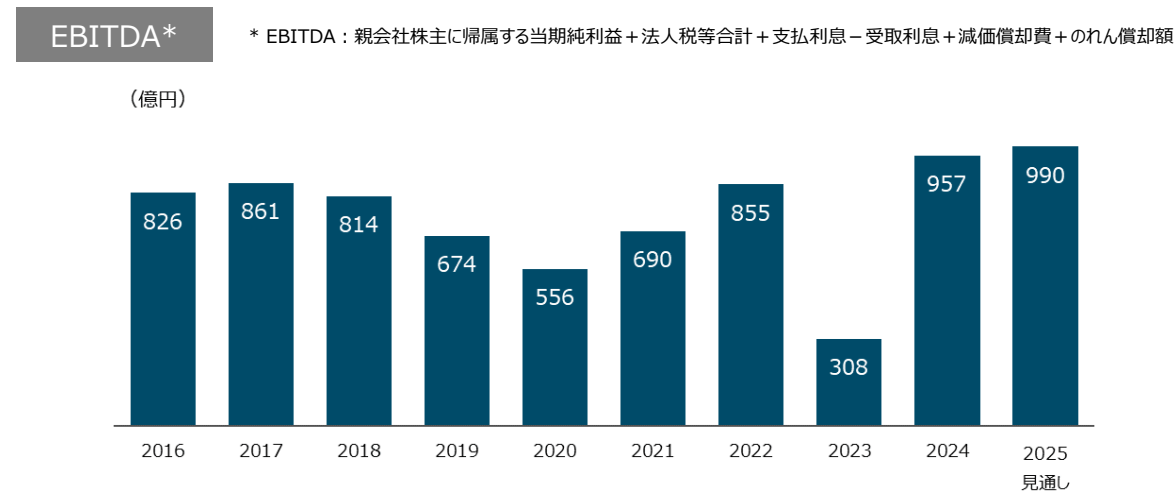
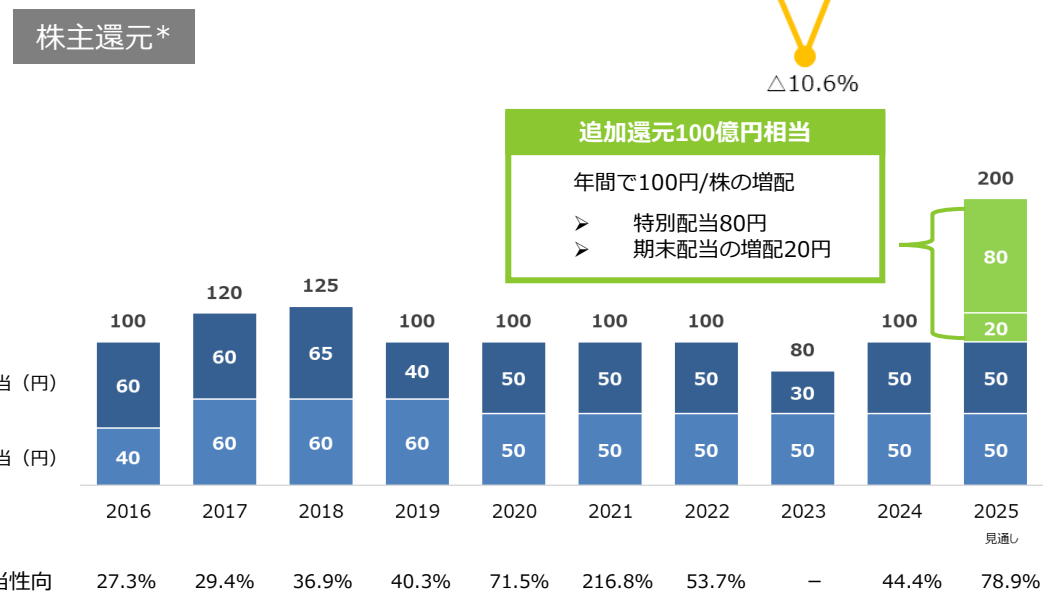
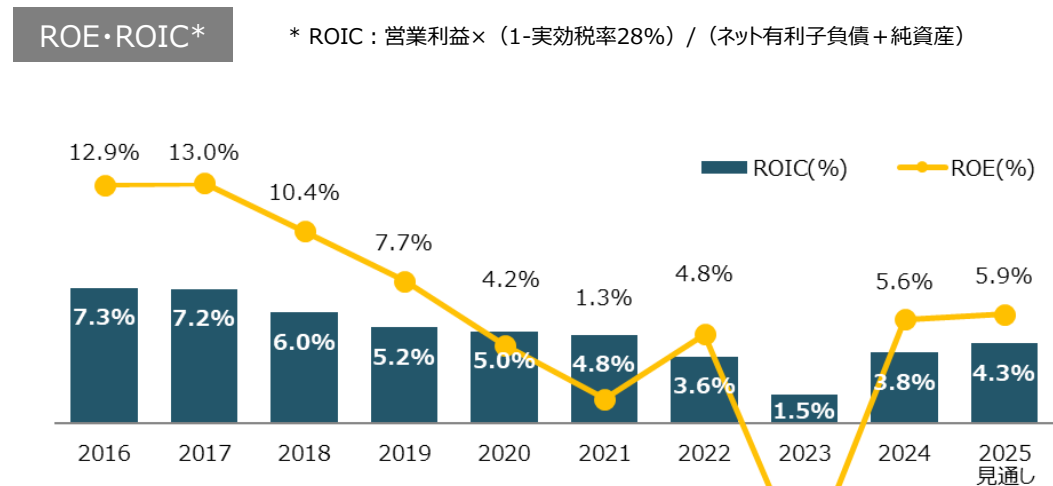


財務体質



* ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債／自己資本

業績の推移（参考）



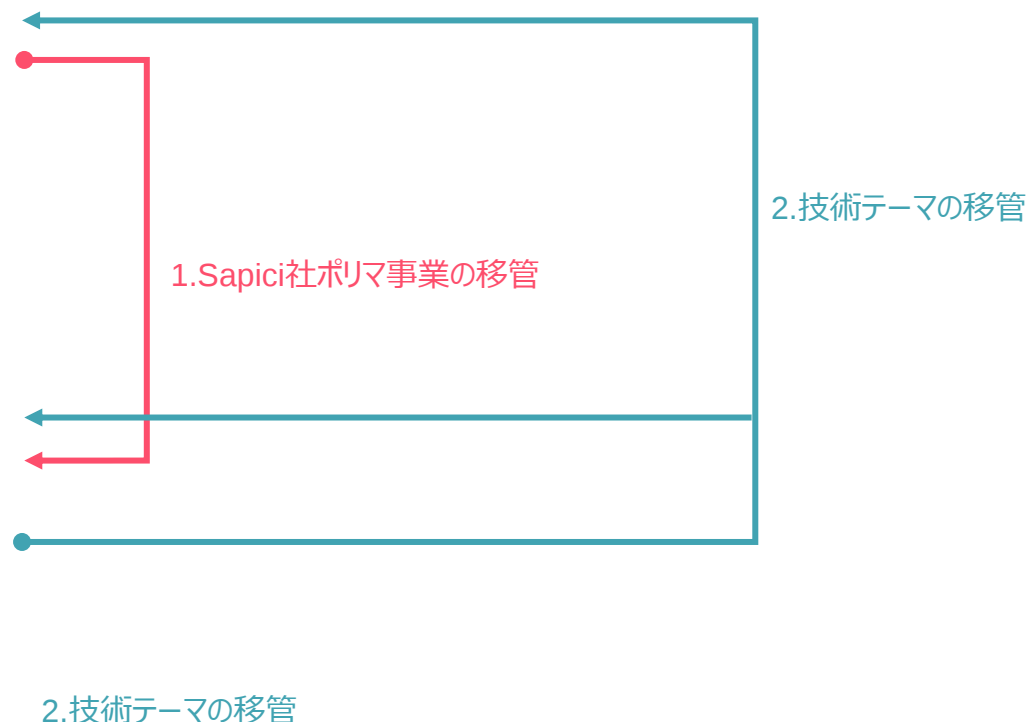
2025年度以降の一部開示変更について

1. 従来、パッケージング＆グラフィック米州・欧州に含めていた接着剤・ポリマメーカーである子会社Sapici社のポリマ事業を2025年度からファンクショナルプロダクツ海外へ移管した。接着剤事業はこれまで通りパッケージング＆グラフィックに含める
2. 一部の技術テーマを「その他、全社・消去」内の新事業統括本部から製品本部および事業本部へ移管した
3. 本説明資料では、変更後の2024年実績を記載している

(億円)	売上高			営業利益		
	2024 変更前	変更額	2024 変更後	2024 変更前	変更額	2024 変更後
パッケージング＆グラフィック	5,698	△ 97	5,601	336	△ 19	316
日本	1,290		1,290	63	△ 3	61
米州・欧州	3,670	△ 97	3,573	210	△ 17	193
アジア他	903		903	65		65
連結調整	△ 166		△ 166	△ 3		△ 3
カラー＆ディスプレイ	2,570		2,570	△ 3		△ 3
日本	352		352	56		56
海外	2,363		2,363	△ 58		△ 58
連結調整	△ 146		△ 146	△ 1		△ 1
ファンクショナルプロダクツ	2,863	97	2,960	210	4	214
日本	1,817		1,817	113	△ 13	101
海外	1,379	97	1,475	97	17	114
連結調整	△ 332		△ 332	△ 0		△ 0
その他、全社・消去	△ 419		△ 419	△ 98	15	△ 82
連結合計	10,711	0	10,711	445	0	445

ファンクショナルプロダクツに含まれているケミ트로ニクス事業本部

ケミ트로ニクス事業本部	610	0	610	80	△ 4	76
-------------	-----	---	-----	----	-----	----



本資料の前提について

【為替レート】	2024				2025			2025前提
	1 Q	上期	1-3Q	年間	1 Q	上期	1-3Q	通期
USD/円 平均レート	147.58	152.13	150.43	151.04	152.46	148.58	148.42	145.00
USD/円 期末レート	151.36	160.95	141.71	156.24	149.05	143.91	148.29	145.00

【原料】	2024				2025			2025前提
	1－3月	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	4－6月	7－9月	10-12月
原油（WTI）ドル/バレル	77.00	80.60	75.10	70.30	71.40	64.00	65.00	67.00
国産ナフサ 円/kl	72,500	79,000	76,900	73,200	73,400	66,300	64,000	64,000-65,000

【決算期】

当社グループの決算期は、海外子会社・国内会社ともに1月1日から12月31日までの12ヶ月を連結対象期間としています。
当期は、2025年1月1日から9月30日までの9ヶ月間を連結対象期間として記載しています。

＜予想に関する注意事項＞

本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。
業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、
実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。

本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、
当社は責任を負うものではありません。



Color & Comfort



DIC Corporation